New Gravity みはら
ドラマチックな出会い！広域交流都市

社団法人 三原青年会議所新聞

やっさもっさ

2000年8月20日
■発行／(社)三原青年会議所
■編集／広報委員会
三原市皆実4丁目8番1号
（三原商工会議所内）
TEL（0848）63-3515
FAX（0848）62-1141
インターネットアドレス
http://www.tako.ne.jp/~mjc/
Eメールアドレスmjc@tako.ne.jp

2000年三原JCスローガン

心

Keep it straight
－未来へ向かってゆっくりと歩き出そう－

今月号の記事

1面 ｝「広域合併にYES!」
2面 ｝合併問題アンケート結果から
3面 わんぱく相撲全国大会／未来クル通信
4面 第25回記念三原やっさ祭り／行ってみん祭見てみん祭／7月例会

みたか きいたか

みはらの夏の風物詩であるやっさ祭りも終わった。実行委員会の皆さんやご協賛いただいた方々、踊られたチームの皆さん、応援いただいた市民の皆さんのお陰でみはらのまちが熱く燃えた。この祭りは、伝統芸能であるやっさ踊りをメインに“みはらのまちづくり”を目的として先輩諸兄が始められた祭りで、今年、早25年目を迎えた。そして今、祭りの成功のようにみはらは元気だろうか。◆合併の問題について、三原に関係あるところでアンケート調査を行ったが、反応は今ひとつ盛り上がりに欠ける。非常に厳しい経済情勢の中、企業はグローバルな枠組みで生き残りを賭けており、我がみはらも決して例外ではないはず。しかし、行政が主導ではなく、地域住民主導でもなく危機感がないまま進んでいる。国に何もかもお世話になろうという考えは通用しない。今日本中、政治不信、経済不振、犯罪の凶悪化が深刻な問題となり、これらを解決する救世主が居ない。みんな他人(ひと)の所為(せい)？ みんな環境(まわり)の所為(せい)？ 自分が何とか出来ないかと問題に取り組まなければ何も変わらない。まちづくり(合併)の問題も同じではないだろうか。一番身近で一番大切な自分の問題。全て他人(行政)にお任せの他力本願では何も生まれない。まるで私たち(みはら)は、良き相手(合併先)を見つけられず、親(国)の世話になれる内は苦しいことは考えないといった今流行の気楽な「パラサイトシングル」の様ではないか。

広域合併にYES!

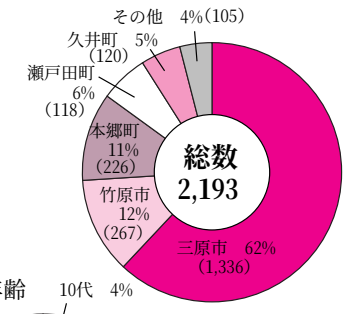
～合併問題アンケート結果から～

（社）三原青年会議所地域主権実践委員会（大森尚美委員長）は「YES NO 小早川市！」と題し、やっさもっさ6月号での合併問題紙上アンケートの他、6月20日から7月20日までの間、三原市・本郷町・瀬戸田町・久井町・竹原市の各市町村での街頭アンケート、各市町議会議員への郵送アンケートを実施して、合併問題についての実態調査を行い、その結果、全体で2193通（内議会議員94名〈三原市・本郷町・瀬戸田町・久井町・竹原市〉中59名）のご意見をいただきました。ご協力いただきました皆様には、紙面を借りましてお礼を申し上げます。ありがとうございました。以下にそのアンケート結果を報告いたします。

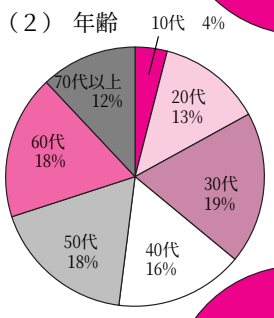
住民アンケート結果

Q1. まず、あなたご自身のことについてお伺いします。

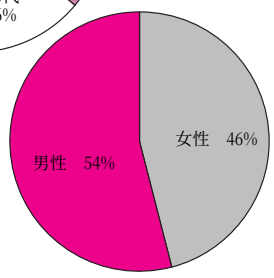
（1）お住まいの地域



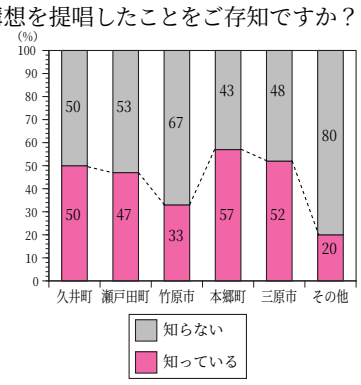
（2） 年齢



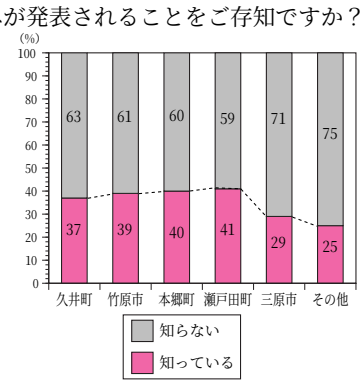
（3） 性別



Q2. 昨年、(社)三原青年会議所が久井町・瀬戸田町・竹原市・本郷町・三原市の2市3町からなる「小早川市」構想を提唱したことをご存知ですか？



Q3. 地方分権を推進するにあたり、国が市町村の合併を推進し、今秋、県からの案として合併の枠組みが発表されることをご存知ですか？



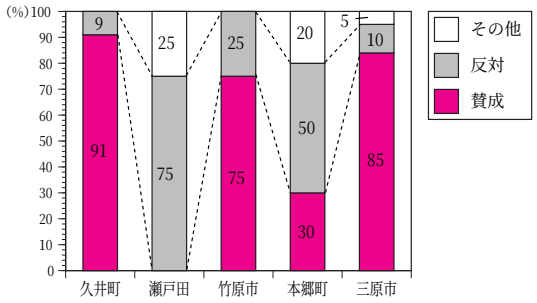
議員アンケート結果

アンケートにお答えいただいた議員の内訳

	議員数	有効回答数	回答率
三原市議会	28	20※	71%
竹原市議会	20	12	60%
瀬戸田町議会	16	4	25%
久井町議会	14	11	78%
本郷町議会	16	10	63%

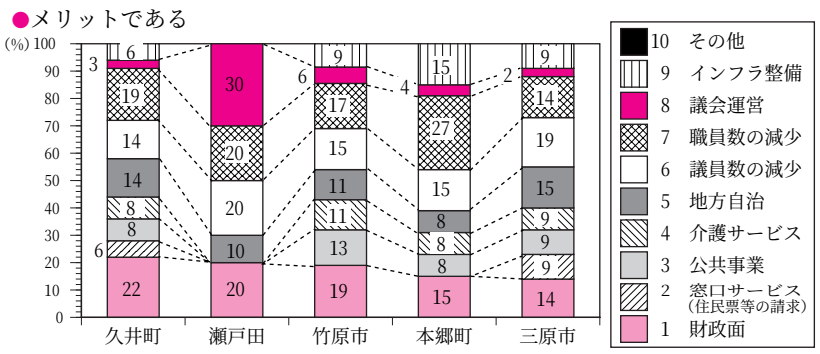
※20名以外に、2名の方がノーコメントとのお答えでした。

Q1. 県が推進している「市町村合併」論について賛成ですか？

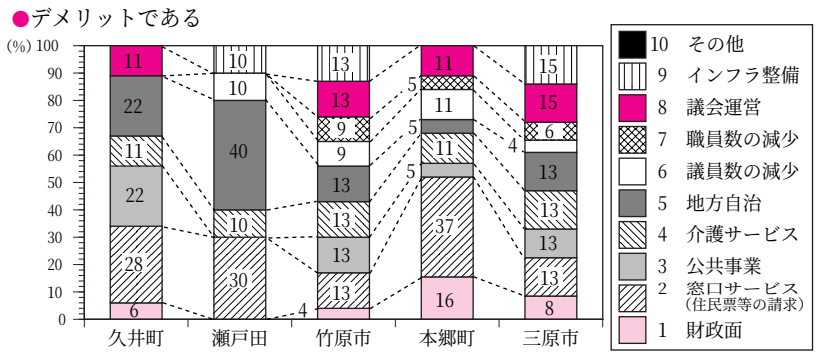


Q2. 「市町村合併」することによるメリット・デメリットについて以下の項目（キーワード）についてご選択下さい。（メリットは改善、デメリットは今より悪くなると想像されると思う項目に○印をご記入下さい。）

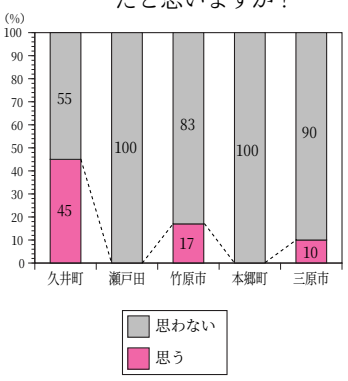
●メリットである



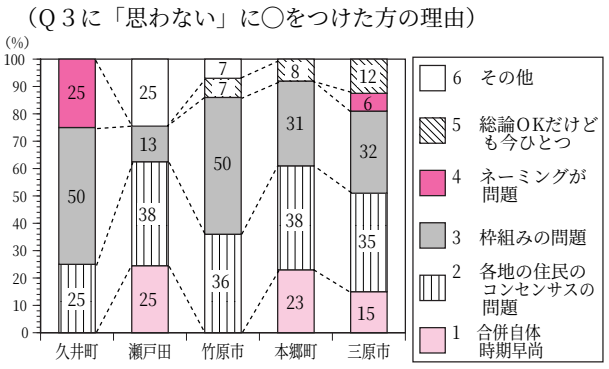
●デメリットである



Q3. 昨年、(社)三原青年会議所が久井町・瀬戸田町・竹原市・本郷町・三原市の2市3町からなる「小早川市」構想を提唱しましたが、これについて現実的だと思いますか？



（Q3に「思わない」に○をつけた方の理由）



本紙『やっさもっさ』は、1月から11月まで毎月1回発行し、新聞折り込みを中心に配布しております。何卒ご愛読ください。

※やっさもっさは資源保護のため再生紙を利用しています。